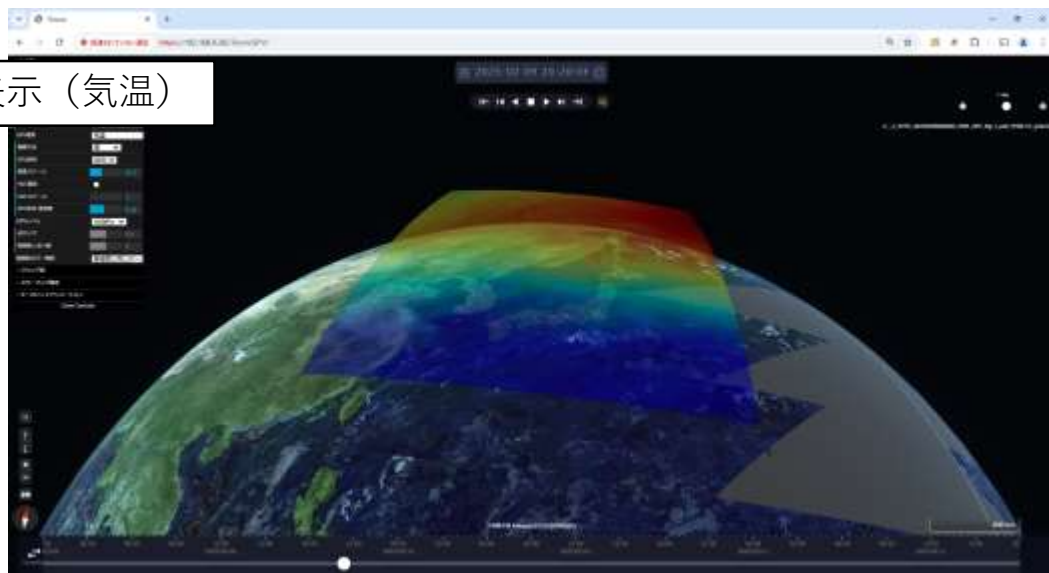


NICTが進めている静止気象衛星データに関する取り組み

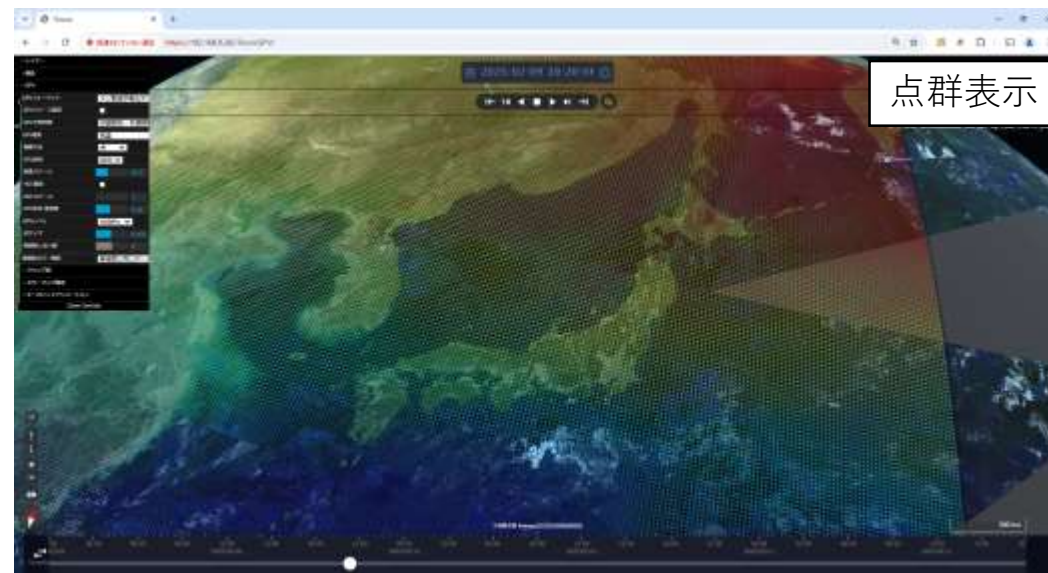
- 3次元可視化技術開発
 - 点群表示などの技術による気象データ3次元可視化
 - 開発したTimelineモジュール(WebComponent)を使った時系列表示
- 広域分散ストレージシステム
 - 低コストで高いSLAでのデータ提供を行うためのシステム
 - SINET/JGN(学術・研究系ブロードバンドネットワーク)上のVLAN環境
 - 24/365システムによる負荷分散・死活監視
 - ひまわりリアルタイムでこのシステムを利用

3次元可視化技術開発(GPV/MSMデータ)

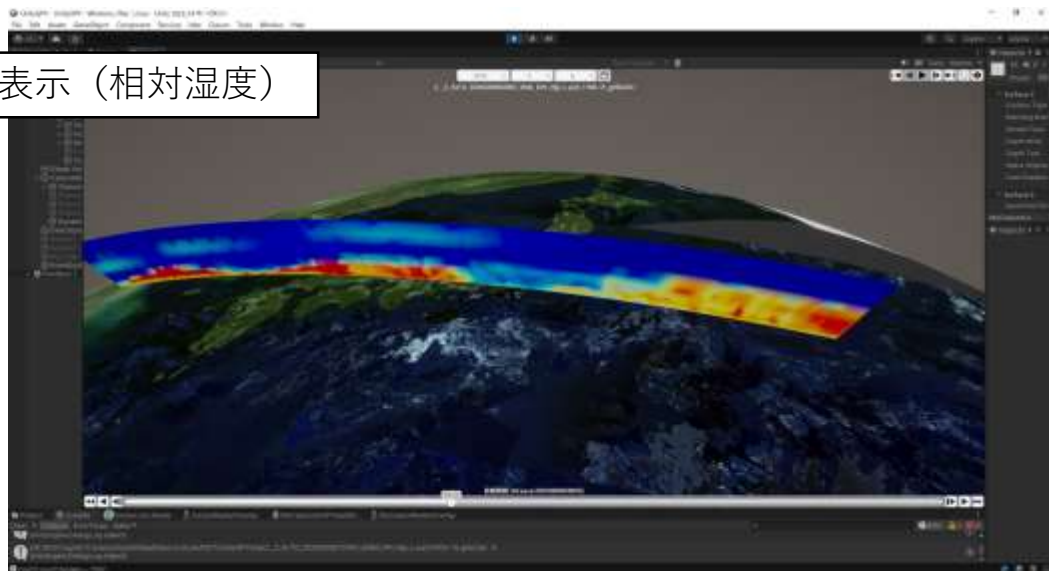
面表示 (気温)



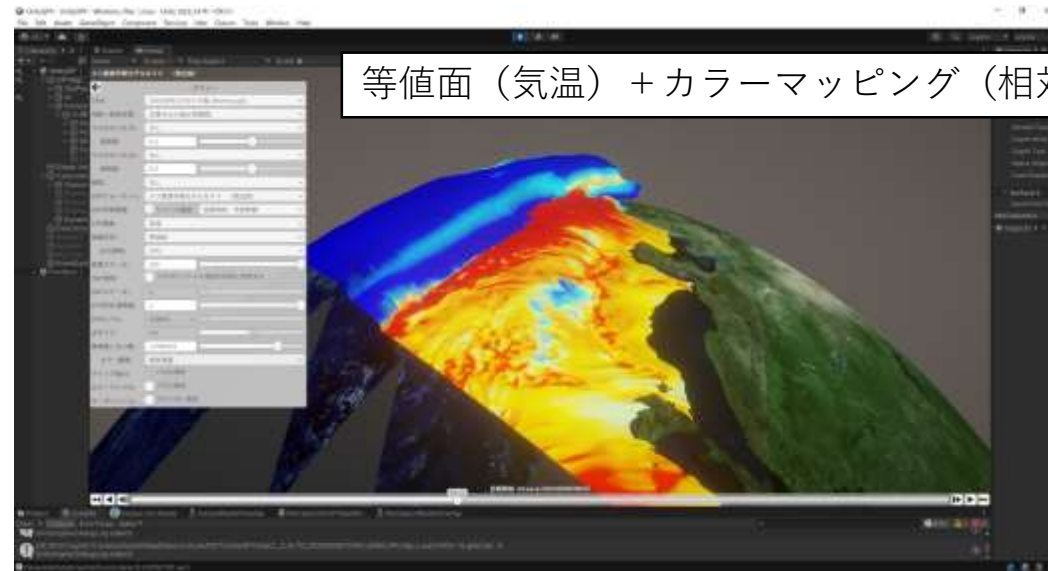
点群表示 (気温)



断面表示 (相対湿度)



等値面 (気温) + カラーマッピング (相対湿度)



広域分散ストレージシステム (ひまわりリアルタイム負荷分散システム)

※システム構成は毎年
変更がある

